

2012年1月1日～2022年3月31日の間に
札幌医科大学附属病院 循環器・腎臓・代謝内分泌内科に入院され、病理解剖(剖検)に至った方
のご家族へ

—「心血管疾患及び腎疾患における三次リンパ濾胞(ろほう)形成の意義」へご協力のお願い—

研究機関名 札幌医科大学附属病院

研究機関長 病院長 土橋和文

研究責任者

札幌医科大学附属病院 循環器・腎臓・代謝内分泌内科 教授 古橋真人

研究分担者

札幌医科大学附属病院 循環器・腎臓・代謝内分泌内科 診療医 田中希尚

札幌医科大学附属病院 心臓血管外科 診療医 保坂 至

1. 研究の概要

1) 研究の目的

わが国では高齢化や生活習慣病が社会的な問題となっております。加齢や生活習慣病は動脈硬化を引き起こし、心臓病や腎臓病などの原因となります。これらの動脈硬化がもたらす病気は寿命および健康寿命に大きな影響を与えるものの、その原因や悪化する要因については、十分に分かっておりません。

私たちは以前、動脈の血管外側に存在する脂肪組織が単に動脈を支えているのみではなく、動脈硬化に影響する物質を分泌することを発見しました。更に最近、免疫細胞が集まる組織であるリンパ節に類似する三次リンパ濾胞という組織が動脈に隣接して新たに形成され、大動脈や心臓、腎臓の動脈硬化の進行に関わることが分かってきました。しかしながら、三次リンパ濾胞や脂肪組織がどのように動脈硬化に影響を及ぼすのかに関しては十分に分かっておりません。

そこで私たちは、三次リンパ濾胞や脂肪組織が動脈硬化に与える影響を、貴重な病理解剖(剖検)の組織を使用して検討したいと考えております。

2) 研究の意義・医学上の貢献

この研究では札幌医科大学附属病院 循環器・腎臓・代謝内分泌内科に2012年1月1日～2022年3月31日の期間に入院し、不幸にして亡くなられた患者さんのうち、病理解剖(剖検)によって死因を検証させていただいた方の組織を対象とさせていただきます。当科は主に心臓病、腎臓病、高血圧など動脈硬化が根幹をなす病気を治療しています。また、未だそれらの病気は日本人の死因の上位を占めております。そのため動脈硬化の原因や悪化する要因を調べることは今後の医学の進歩に大きく貢献するのみならず、その知見は札幌医科大学附属病院の患者さんに限らず、広く全国の患者さんの医療に大きく役立つ可能性があります。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2012年1月1日～2022年3月31日の間に札幌医科大学附属病院 循環器・腎臓・代謝内分泌内科に入院され、病理解剖(剖検)に至った患者さんが研究対象者です。

2) 研究期間

病院長承認後～2027年3月31日

3) 予定症例数

2022年9月1日時点で、50人を予定しています。

4) 研究方法

2012年1月1日～2022年3月31日の間に札幌医科大学附属病院 循環器・腎臓・代謝内分泌内科に入院され病理解剖(剖検)に至った方で、解剖後に保存されている試料および診療情報を用いて、三次リンパ濾胞の出現や内臓脂肪が心臓病や腎臓病、大動脈疾患などの動脈硬化性疾患に与える影響について調べます。

5) 使用する試料

この研究に使用する試料として、すでに保存されている病理組織を使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたのご家族を特定できる情報は削除し使用します。また、あなたのご家族の情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

6) 使用する情報

この研究に使用するのは、大学病院のカルテに記載されている情報の中から以下の項目を抽出し使用させていただきます。分析するには氏名、生年月日などのあなたのご家族を特定できる情報は削除して使用します。また、あなたのご家族の情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・年齢、性別、身長、体重、診断名、治療内容
- ・血液検査
- ・尿検査
- ・画像検査: X線検査、CT、MRI、エコー、核医学、造影検査
- ・病理検査

7) 試料・情報の保存、二次利用

この研究に使用した試料・情報は、研究の中止または研究終了後5年間、札幌医科大学 循環器・腎臓・代謝内分泌内科内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で管理・制御されたコンピューターに保存します。その他の試料・情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した試料・情報を用いて新たな研究を行う際は、臨床研究審査委員会(倫理審査

委員会)にて承認を得ます。

8) 試料・情報の管理に責任を有するもの
札幌医科大学附属病院 病院長 土橋和文

9) 研究結果の公表

この研究は氏名、生年月日などのあなたのご家族を特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

10) 研究に関する問い合わせ等

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたのご家族の試料・情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究に使用しませんので、2026年12月31日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。お申し出をいただいた時点で、研究に用いないように手続をして、研究に用いられることはありません。この場合も、その後の診療など病院サービスにおいて皆様に不利益が生じることはありません。ご連絡頂いた時点が上記お問い合わせ期間を過ぎていて、あなたのご家族を特定できる情報がすでに削除されて研究が実施されている場合や、個人が特定できない形ですでに研究結果が学術論文などに公表されている場合は、解析結果からあなたのご家族に関する情報を取り除くことができないので、その点はご了承下さい。

<問い合わせ・連絡先>

札幌医科大学 医学部 循環器・腎臓・代謝内分泌内科学講座

氏名: 古橋真人

電話: 011-611-2111 内線 32250 [教室] (平日: 9時00分~17時00分)

011-611-2111 内線 32320 [11階北病棟](夜間、休日、時間外)

ファックス: 011-644-7958

電子メールアドレス: furuhasi@sapmed.ac.jp